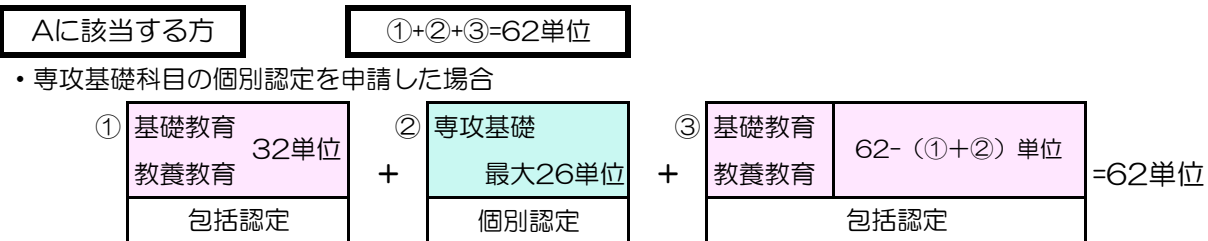


経済学科

科目区分		卒業必要単位数	
基礎教育		32	
教養教育			
専門教育	専攻基礎	26	
	専攻基本	A群 金融・経済分析 (6)	18 ※1
		B群 財政・社会政策 (6)	
		C群 グローバル経済 (6)	
		D群 地域経済・社会 (6)	
	専攻応用	A群 金融・経済分析	12 ※2
		B群 財政・社会政策	
		C群 グローバル経済	
		D群 地域経済・社会	
	専門関連	専攻関連	76 124
法学			
専門特講			
他学科専門教育			
専門演習	4 ※3		
演習			
キャリア教育科目			
自発学習科目			

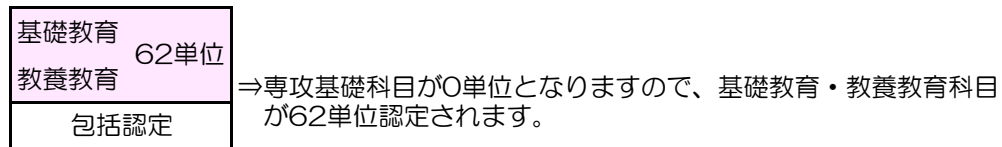
《単位認定の方法》



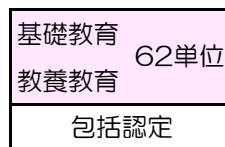
(例) 専攻基礎が10単位認められた場合、基礎教育・教養教育科目が52単位認定されます。

①32単位+②10単位+③20単位=62単位

・専攻基礎科目の個別認定を申請しなかった場合



BおよびCに該当する方 ⇒手続き不要です



A・B・Cのいずれの場合も、入学前の単位認定で「基礎教育・教養教育」の卒業必要単位（32単位）を満たすことになり、入学後に改めて「基礎教育・教養教育」に該当する科目を履修する必要はありません。

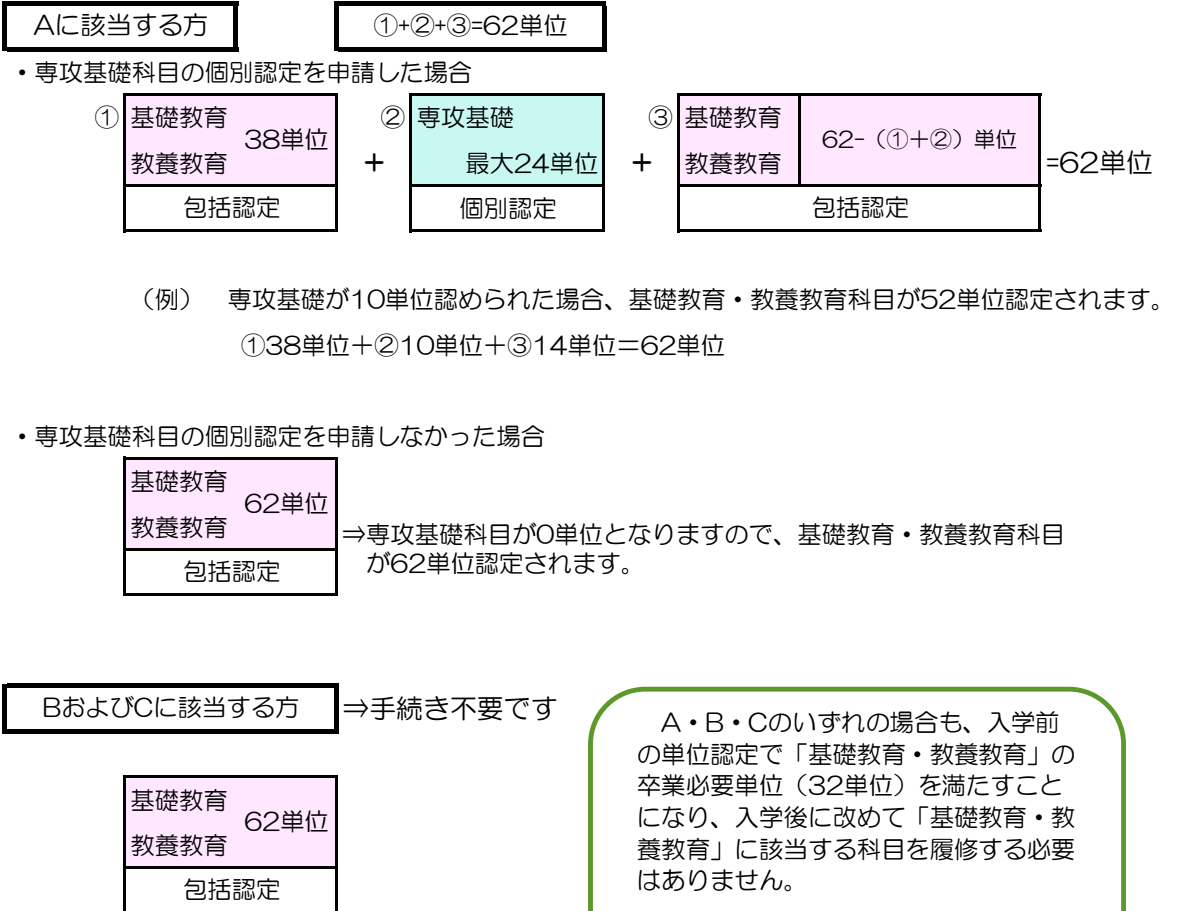
入学後は、「専門教育」に該当する科目から履修するようにしましょう。

※1 A群からD群までの4つの群のなかから3つの群を選択し、それぞれの群から6単位、合計18単位を修得しなければならない。  
 ※2 専攻基本で選択した3つの群のなかから1つの群を選択し、その群の専攻応用科目から12単位を修得しなければならない。  
 ※3 「専門演習Ⅱ」の4単位（専門演習Ⅱを履修できない場合は、別に定める方法で履修した科目の4単位）を修得しなければならない。

国際商学科

科目区分		卒業必要単位数			
基礎教育		38			
教養教育					
専門教育	専攻基礎	24	72		
	専攻基本	A群 国際・東アジア		(6)	18 ※1
		B群 流通・マーケティング		(6)	
		C群 経営・経営情報		(6)	
		D群 会計・簿記		(6)	
	専攻応用	A群 国際・東アジア		(8)	12 ※2
		B群 流通・マーケティング		(8)	
		C群 経営・経営情報		(8)	
		D群 会計・簿記		(8)	
	専門関連	専攻関連			4 ※3
		法学			
		専門特講			
		他学科専門教育			
専門演習	4	※3			
演習					
キャリア教育科目					
自発学習科目					
		124			

《単位認定の方法》



A・B・Cのいずれの場合も、入学前の単位認定で「基礎教育・教養教育」の卒業必要単位（32単位）を満たすことになり、入学後に改めて「基礎教育・教養教育」に該当する科目を履修する必要はありません。

入学後は、「専門教育」に該当する科目から履修するようにしましょう。

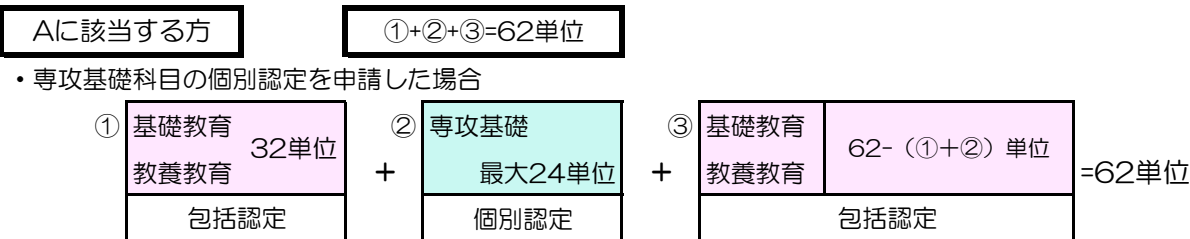
※1 A群からD群までの4つの群のなかから3つの群を選択し、それぞれの群から6単位、合計18単位を修得しなければならない。  
 ※2 12単位のなかには、1つの群に属する科目の8単位が含まれていなければならない。  
 この場合において、当該1つの群は、専攻基本で選択した3つの群のなかから選択したものでなければならない。  
 ※3 「専門演習Ⅱ」の4単位（専門演習Ⅱを履修できない場合は、別に定める方法で履修した科目の4単位）を修得しなければならない。

公共マネジメント学科

科目区分		卒業必要単位数		
基礎教育		32		
教養教育				
専門教育	専攻基礎	24	76	
	専攻基本	A群 公共政策		6
		B群 マネジメント		8
		C群 地域社会		6
	専攻応用	A群 公共政策		4
		B群 マネジメント		4
		C群 地域社会		4
	専門関連	専攻関連		
		法学		
		専門特講		
他学科専門教育				
専門演習	4 ※			
演習				
キャリア教育科目				
自発学習科目				
		124		

※ 「専門演習Ⅱ」の4単位（専門演習Ⅱを履修できない場合は、別に定める方法で履修した科目の4単位）を修得しなければならない。

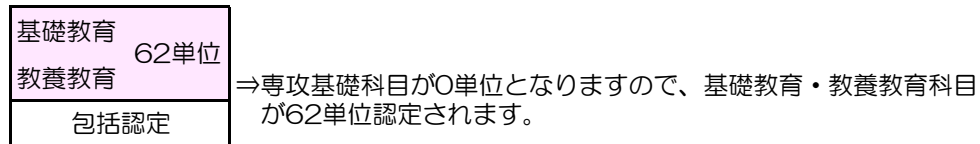
《単位認定の方法》



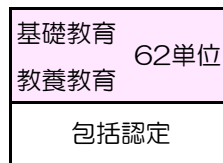
(例) 専攻基礎が10単位認められた場合、基礎教育・教養教育科目が52単位認定されます。

$\textcircled{1}32$ 単位+ $\textcircled{2}10$ 単位+ $\textcircled{3}20$ 単位=62単位

・専攻基礎科目の個別認定を申請しなかった場合



BおよびCに該当する方 ⇒手続き不要です



A・B・Cのいずれの場合も、入学前の単位認定で「基礎教育・教養教育」の卒業必要単位（32単位）を満たすことになり、入学後に改めて「基礎教育・教養教育」に該当する科目を履修する必要はありません。

入学後は、「専門教育」に該当する科目から履修するようにしましょう。